



2024年1月31日

各位

会社名 東日本旅客鉄道株式会社
代表者名 代表取締役社長 深澤 祐二
(コート番号 9020 東証プライム)
問合せ先 コーポレート・コミュニケーション部門長 塩原 敬
(Tel. 03-5334-1300)

通期業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年1月31日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、昨年4月27日の2023年3月期決算発表時に開示した2024年3月期(2023年4月1日～2024年3月31日)の業績予想および1株当たり配当予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1 2024年3月期通期業績予想の修正(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 連結

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,696,000	270,000	211,000	137,000	363.74
今回修正予想(B)	2,712,000	310,000	252,000	165,000	438.10
増減額(B-A)	16,000	40,000	41,000	28,000	
増減率(%)	0.6	14.8	19.4	20.4	
(参考) 前期実績 (2023年3月期)	2,405,538	140,628	110,910	99,232	263.38

(2) 個別

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,969,000	177,000	119,000	83,000	219.81
今回修正予想(B)	1,978,000	218,000	161,000	112,000	296.61
増減額(B-A)	9,000	41,000	42,000	29,000	
増減率(%)	0.5	23.2	35.3	34.9	
(参考) 前期実績 (2023年3月期)	1,765,512	90,932	46,001	52,423	138.83

(3) 業績予想の修正理由

2024年3月期の通期業績予想について、新型コロナウイルス感染症の影響の縮小に伴いお客さまのご利用が堅調に回復したことなどにより、売上高は連結・個別ともに前回予想を上回る見込みとなりました。また、売上高の増加に加え、資源価格が想定より低廉に推移したことなどから、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益（当期純利益）についても連結・個別ともに前回予想を上回る見通しとなりました。以上の理由から、業績予想を修正することといたしました。

2 2024年3月期通期配当予想の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 2024年3月期期末配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想	55 円	55 円	110 円
今 回 修 正 予 想	—	70 円	125 円
当 期 実 績	55 円	—	—
前 期 実 績 (2023年3月期)	50 円	50 円	100 円

(2) 配当予想の修正理由

当社は、事業基盤の維持および持続的な成長のために必要な株主資本の水準を保持するとともに、業績の動向を踏まえた安定的な配当の実施および柔軟な自己株式の取得により、株主還元を着実に充実させることを資本政策の基本方針としております。

2024年3月期の1株当たり配当予想については、今回の連結業績予想の修正により親会社株主に帰属する当期純利益の増額が見込まれることから、中長期的な目標として掲げている配当性向30%を踏まえ、表のとおり、予想を修正いたします。

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上